

事例発表（セミナー）の登壇者が決定！

学校改革

『なぜ「偏差値50の公立高校」が世界のトップ大学から注目されるようになったのか！？』

で話題の著者、大阪府立箕面高校前校長・日野田直彦氏の登壇が決定！



- ◆民間公募制で最年少校長に就任（着任時36歳）
- ◆校長着任4年で、大阪の公立高校 地域4番手から海外有名大学へ進学者を多く輩出
- ◆公立高校と民間企業との連携を多く実現
- ◆教員の働き方・意識改革への挑戦

未来をつくる教育フォーラム2018では、大阪という「ローカル」から、いかに「グローバル」に活躍する人材を育てる仕組みを作ったのか、その具体的な取り組みをお話いただきます。

日野田 直彦氏

武蔵野女子学院中学校・高等学校 学校長
大阪府立箕面高校前校長

1977年生まれ。帰国子女。帰国後、同志社国際中学・高校に入学し、当時の日本の一般的な教育とは一線を画した教育を受ける。同志社大学卒業後、馬淵教室入社。2008年奈良学園登美ヶ丘中学・高校の立ち上げに携わる。

2014年大阪府の公募等校長制度に応じ、大阪府立箕面高等学校の校長に着任。着任後、全国の公立学校で最年少（36歳）の校長。着任4年で、海外トップ大学への進学者を含め、顕著な結果を出した。2018年より武蔵野女子学院中学校・高等学校校長を務める。

キャリア教育

沖縄の地域性に適応した学びを探究した先にあった「キャリア教育」とは！？

小学校～高等学校の教職員に対し、キャリア教育の魅力や必要性を伝えてきた翁長氏から、沖縄県でのキャリア教育の具体的な取り組みや事例をお話いただきます。



翁長 有希氏

一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会認定 キャリア教育コーディネーター

平成17年に沖縄県内の人材育成事業を行う会社にキャリア教育事業担当者として入社以来、10年以上沖縄県内小・中・高・大学のキャリア教育支援に関わる。平成26年第1子出産を機にベビーキャリア教育の立ち上げを開始。著書『新時代のキャリア教育』。

未来をつくる教育フォーラム2018

日時：2018年10月14日（日）11:00～17:00

会場：御茶ノ水 ソラシティ カンファレンスセンター
（東京都千代田区神田駿河台4丁目6）

主催：株式会社日本コスモトピア

協賛：相田化学工業株式会社

協力：株式会社出版ワークス、SOLO GROUP 株式会社

企画・運営：株式会社 Live Innovation

プログラミング教育

信州のプログラミング教育を牽引する「デザインフェロー養成プログラム」と現場実践とは！？

2020年から小学校でもプログラミング教育が導入され、教科横断的に実現されることが求められています。そのために現場の教員は、プログラミング教育の本質的な価値やその背景にある考え方を学ぶことが必要になってきます。

昨年の「未来をつくる教育フォーラム」において、MITメディアラボ博士研究員の村井裕美子氏より、プログラミング教育の基盤の考え方である『クリエイティブ・ラーニング』についてご講演とワークショップを開催し、大好評を博しました。今年度、村井氏が公立学校の教員の方に向けて、「クリエイティブ・ラーニング」を学び、実践し、共有し合いながら学ぶプログラムを、長野県教育委員会と一緒に『デザインフェロー養成プログラム』として実施されました。

今回は、そのプログラムの設計や取りまとめをされていた松坂真吾氏と、プログラムの参加者である伊那東小学校の田中愛先生にお越しいただき、プログラム実施までの道のりと、どのような成果が現場レベルで生まれたのかについて発表していただきます。



詳細・最新情報は Web サイトにて

<https://www.cosmotopia.co.jp/forum2018/>

未来をつくる教育フォーラム2018 ワークショップ

日時 2018年10月14日(日)
11:00~17:00

場所 御茶ノ水 ソラシティカンファレンスセンター
sola city Hall West
(東京都千代田区神田駿河台4-6)

ノブスミーのしかけ絵本作りワークショップ ~じぶんだけの「しかけ絵本」をつくろう!~

13:30~14:30 年中~小学3年生 対象

しかけ絵本作り体験を通し、本の魅力に触れることで「本好きキッズ」を育成します。ベースとなる下絵に、ペンでお絵描きしたり、色紙をうまく切り貼りして、自分だけのしかけ絵本を完成させていきます。お子さんの空間認識能力や論理力を養います。

※ハサミを使用しますので、小学生未満は保護者の付添いをお願いします。



ミライ創造対話ワークショップ ~今から50年後の未来を創造しよう~

13:40~14:35 小学5年生~中学生 対象

様々な想定される未来について知り、対話を通して“未来”を考えるワークショップです。50年後、どんな世界になっているのでしょうか? 昭和が終わってからの30年間は、昔と比べると100年並みの進化のスピードだそうです。今から50年後には想像もしないようなモノがあるかもしれません。最高に楽しい50年後の世界を、一緒に考えましょう。



エディブル・スクールヤードの「食べられる授業」 ~おいしい!はどこで感じているんだろう?~

14:50~15:45 小学1~6年生 対象

子どもたちの生活に重要な意味を持つ食べ物の記憶は、生きることに直結しています。「食」は生活環境や心の状態を知る鍵です。いつも食べている食べ物を、五感をフルに使って観察してみると、気づかなかった感覚や新しい自分を発見します。同じものを食べても感じ方は人様々。家庭科や食育の授業とは異なる切口で、“食べる”を体験します。



教育版マイクラフトで作る未来の街 ~自分たちが住みたい未来の街を作ろう!~

15:20~16:15 小学生~中学生 対象

教育版マイクラフトで、チームに分かれて、与えられたミッションに基づき世界を作ります。電気や水道、鉄道などのインフラや動植物が生活していくことのできる自然環境など、便利でかつ住み心地のよい社会を保つために必要な条件を出し合い、協力しながら作ります。美しい自然や様々な生き物が住む、便利で快適な未来の街をみんなで作ろう!

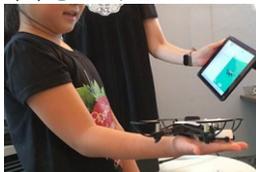


ドローン操縦をiPadでかんたんコードプログラミング ~未来のプチ物流体験~

16:00~16:55 小学3年生~大人 対象

将来的にはドローンで配達する世界があると言われて、すでにアメリカではAmazonが実験しています。そんな物流の未来をミニドローンでキャップを掴んで、特定の位置に運ぶ体験をします。ミニドローンは、iPadを使ってコードプログラミングをし、操縦します。

※プログラミング初心者でもOK。
小学生は親子で一緒に参加できます。



フィンランド式・人生の道を描くワークショップ by Elämä ~「わたし」の豊かで幸せな生き方を見つける~

13:45~14:40 高校生以上 対象

フィンランドにある、自分の生き方と向き合う文化や習慣のエッセンスを元に、人生の分岐点に立っている方々に向けた、「わたし」の「豊かで幸せな生き方」を見つめ、習慣づけるワークショップです。自分の人生を立体的に捉え、これまでの「道」を描きます。対話を通じて自分の人生を多角的に捉える習慣を身につけます。



Social Emotional Learning 体験ワークショップ ~「非認知能力」を育むSELを体感してみよう~

11:10~12:05 教育関係者 対象

SELとは、社会性・感情の教育のことで、欧米諸国で実践されている自尊感情、対人関係能力の育成を目的とした教育アプローチです。SELとは何か理論を学び、学びの場や機会をつくる皆さん自身の、自己認知能力・社会スキルなどの社会・感情スキルを高める、いくつかのアクティビティを行い体感的に理解します。



ベビーキャリア教育 ~子どもの自立をどのようにサポートするかを考える~

16:05~17:00 保護者・教育関係者 対象

ベビーキャリア教育は、子どもを「個」として尊重し、能力を引き出すためのアプローチを伝えるキャリア教育の理論に基づいています。「子どもの遊び・行動」と「育みたい能力」の関連性を、事例とご自身の経験を振り返るワークを通して学びます。どのように子どもに「自信」「主体性」「自己決定」の種を蒔くことができるのか。体感的に理解します。



※ワークショップ参加ご希望の方は、フォーラム参加お申し込みフォームよりお申し込みください。(お一人1つまで)
※事前申込制・先着順となっており、定員になり次第、締め切らせていただきます。

お問合せ先:株式会社日本コスモトピア
TEL:06-6390-2100 / Email:forum@cosmotopia.co.jp

詳細・最新情報はHPにてご確認ください。
<https://www.cosmotopia.co.jp/forum2018/>

